

介護療養型医療施設と介護老人保健施設の介護報酬の単位数比較

介護療養型医療施設

加算

夜間勤務等看護加算	23単位 /日 14単位 /日 7単位 /日
他科受診時費用	444単位 /日
外泊時費用	444単位 /日
初期加算	30単位 /日
退院前後訪問指導加算	460単位
退院時指導加算	400単位
退院時情報提供加算	500単位
退院前連携加算	500単位
老人訪問看護指示加算	300単位
管理栄養士配置加算	12単位 /日
栄養士配置加算	10単位 /日
栄養マネジメント加算	12単位 /日
経口移行加算	28単位 /日
経口維持加算	28単位 /日
	5単位 /日
療養食加算	23単位 /日
在宅復帰支援機能加算	10単位 /日
特定診療費	
※リハビリテーションマネジメント25単位、短期集中リハビリテーション60単位等	

注：身体拘束廃止未実施減算等の減算を除く。

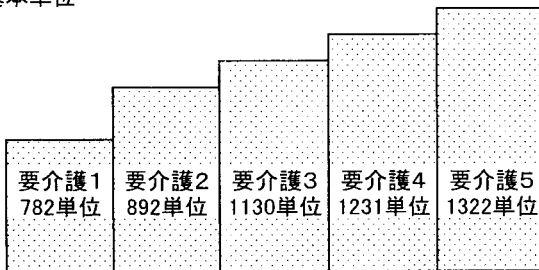
介護老人保健施設

加算

リハビリテーションマネジメント加算	25単位 /日
短期集中リハビリテーション実施加算	60単位 /日
認知症短期集中リハビリテーション実施加算	60単位 /日
認知症ケア加算	76単位 /日
試行的退所サービス費	800単位 /日
外泊時費用	444単位 /日
初期加算	30単位 /日
退院前後訪問指導加算	460単位
退所時指導加算	400単位
退所時情報提供加算	500単位
退所前連携加算	500単位
老人訪問看護指示加算	300単位
管理栄養士配置加算	12単位 /日
栄養士配置加算	10単位 /日
栄養マネジメント加算	12単位 /日
経口移行加算	28単位 /日
経口維持加算	28単位 /日
	5単位 /日
療養食加算	23単位 /日
在宅復帰支援機能加算	10単位 /日
緊急時施設療養費	500単位 /日 等

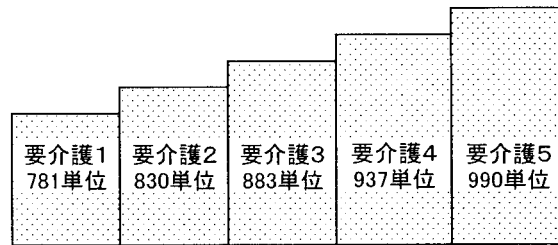
注：身体拘束廃止未実施減算等の減算を除く。

基本単位



※ 多床室、看護6:1・介護4:1の場合

基本単位



※ 多床室の場合

診療報酬における医療区分・ADL区分の概要

【医療療養病棟】

ADL 3	885点	1,344点	1,740点
ADL 2	764点	1,344点	1,740点
ADL 1	764点	1,220点	1,740点
	医療区分1	医療区分2	医療区分3
	(低 ← 医療の必要性 → 高)		

【参考：介護療養病棟】

要介護5	1,207 単位
要介護4	1,116 単位
要介護3	1,015 単位
要介護2	777 単位
要介護1	667 単位

* 介護療養報酬には医療療養で加算として評価される療養環境加算(115点)が含まれているため、比較のために115単位を引いたものを示している。

医療区分3	<p>【医療処置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心静脈栄養 ・24時間持続点滴 ・人工呼吸器使用 ・発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管 <p>【疾患・状態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スモン ・医師及び看護師により、常時監視・管理を実施している状態
医療区分2	<p>【医療処置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・透析 ・発熱又は嘔吐を伴う場合の経腸栄養 ・喀痰吸引 ・気管切開・気管内挿管のケア <p>【疾患・状態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神経難病 ・脊髄損傷(頸髄損傷) ・慢性閉塞性肺疾患(COPD) ・疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍 ・肺炎 ・リハビリテーションが必要な疾患が発症してから30日以内 など
医療区分1	医療区分2・3に該当しない者